令和4年度一般会計補正予算（第5号）

総括表 一 付 事業概要 一

令和4年度一般会計補正予算（第5号）総括表

(歳入歳出補正予算)	補正前予算額	76,788,093千円
	補正額	1,925,410千円
	補正後予算額	78,713,503千円

(単位：千円)

款(歳入)	歳入補正額	事業名
15 国庫支出金	1,841,392	<p><関連歳入：電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費> 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費補助金 1,180,111</p> <p><関連歳入：新型コロナウイルスワクチン接種事業費> 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金の増 362,044 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金の増 299,237</p>
16 都支出金	69,427	<p><関連歳入：高齢者等予防接種事業費> 季節性インフルエンザ定期予防接種特別補助金 69,427</p>
21 諸収入	6,648	<p>予防接種費負担金収入の増 6,648</p>
20 繰越金	7,943	<p><財源不足への対応> 前年度繰越金の増 7,943</p>
歳入合計	1,925,410	

(単位：千円)

款(歳出)	歳出補正額	事業名
3 民生費	1,180,111	<p><国の物価高騰追加対策に基づく低所得世帯への支援> 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費 1,180,111 緊急支援給付金 1,133,000 その他受付事務等委託料等 47,111</p>
4 衛生費	745,299	<p><季節性インフルエンザワクチン接種事業の推進> 高齢者等予防接種事業費の増 84,018 インフルエンザワクチン接種委託料の増 75,026 その他接種費負担金等の増 8,992</p> <p><新型コロナウイルスワクチンの接種体制の確保> 新型コロナウイルスワクチン接種事業費の増 661,281 接種委託料の増 362,044 集団接種運営等業務委託料の増 225,091 その他接種券印刷等業務委託料等の増 74,146</p>
歳出合計	1,925,410	

令和4年度一般会計補正予算（第5号）の事業概要

※事業名の右に記載の金額は補正予算額です。

※事業名の下段〈 〉内は、予算書における事項名です。

民生費

1 国の物価高騰追加対策に基づく低所得世帯への支援 1,180,111千円

〈電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費〉

電力・ガス・食料品等の価格高騰を受け、特に家計への負担が大きい低所得世帯を支援するため、国の補助事業として、住民税非課税世帯等に対し「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」を給付します。

〔事業概要〕

(1) 対象者

ア 基準日（令和4年9月30日）において、世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯（22,460世帯）

イ 価格高騰の影響を受けて、家計が急変し、アの世帯と同様の事情にあると認められる家計急変世帯（200世帯）

(2) 給付額

1世帯当たり5万円

(3) 給付時期

令和4年11月下旬から（予定）

(4) プッシュ型の給付

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の際の口座情報の活用が可能な場合は、申請に基づかず確認書を送付し、返送内容を確認後、早期の給付を実施します。

【財源内訳】

国庫支出金 1,180,111千円

衛生費

1 季節性インフルエンザワクチン接種事業の推進 84,018千円

〈高齢者等予防接種事業費〉

新型コロナウイルス感染症の重症化リスクの高い高齢者等の季節性インフルエンザ定期予防接種に当たり、自己負担相当分を新たに公費負担として実施し、予防接種の促進を図ります。

〔事業概要〕

(1) 対象者 ※既存制度からの変更なし

ア 65歳以上の方

イ 60～64歳で基礎疾患のある方

(2) 公費負担の拡充内容

接種費5,458円のうち、自己負担としてきた2,500円を公費で負担する。

(3) 対象期間

令和4年10月1日から令和5年1月31日まで

【財源内訳】

都 支 出 金	69,427千円	諸 収 入	6,648千円
一 般 財 源	7,943千円		

2 新型コロナウイルスワクチンの接種体制の確保

661,281千円

〈新型コロナウイルスワクチン接種事業費〉

国から、オミクロン株に対応したワクチンの接種及び小児への追加接種（3回目接種）に関する方針が示されたことから、国の方針に基づき、接種体制の確保を図ります。なお、希望する全ての方に対して、令和4年12月末までにオミクロン株対応ワクチンの接種を終えるよう接種を進めます。

〔事業概要〕

(1) オミクロン株対応ワクチン接種の実施

ア 接種内容

対 象 者 初回接種（1・2回目）を完了した12歳以上の方

接種間隔 前回接種から5か月以上（国が短縮を検討中）

接種会場 市が設置する特設会場（元気創造プラザ1階軽体操室、地下2階サブアリーナ）での集団接種と、病院や診療所で行う個別接種を併用します。

開始時期 令和4年10月3日 個別接種の開始

10月7日 集団接種の開始

イ 段階的な接種

重症化リスクが高い等の理由で、従来の4回目接種の対象となっている方①60歳以上の方、②18歳以上の基礎疾患を有する方又は医療従事者等)のうち、当該接種を未実施の方に対して優先的に接種し、10月半ば以降、その他の初回接種を完了した12歳以上の全ての方への接種を開始します。

ウ 接種券の送付・予約の受付

接種区分	要件	接種券	集団接種		個別接種	
			予約開始	接種開始	予約開始	接種開始
3回目接種	12歳以上の方	配布済	10/12	10/14	10/7～	10/14～
4回目接種 (優先対象)	・60歳以上の方 ・18歳以上の基礎疾患等を有する方、医療従事者等	配布済	10/4	10/7	10/3～	10/3～
4回目接種 (優先以外)	優先対象以外の12歳以上の方	10/4以降 順次発送	10/12	10/14	10/7～	10/14～
5回目接種	従来ワクチンで4回目接種した方	10/下旬	11/月上旬	11/月上旬	11/月上旬	11/月上旬

エ 予約指定の実施

令和4年7月末までに市の集団接種会場で4回目を接種した60歳以上の方は、予約負担の軽減及び早期接種を図るため、前回の接種情報に基づき、市が接種日時やワクチン等を指定します。

(2) 小児への追加接種（3回目接種）の実施

現在市内の医療機関において、5～11歳の小児への初回接種（1・2回目）を実施しています。2回目接種後、5か月以上経過した方に対して、10月4日以降に順次接種券を送付します。

ア 接種内容

接種会場 市が設置する特設会場（元気創造プラザ1階軽体操室）での集団接種と、病院や診療所で行う個別接種を併用します。なお、集団接種は、7～11歳を対象に、10、11月に各2日間、合計4日間程度実施します。

開始時期 令和4年10月4日 個別接種の開始（10月4日予約開始）
10月15日 集団接種の開始（10月4日予約開始）

イ 丁寧な説明・相談体制

引き続き、安心して接種を受けることができるよう、ワクチンの安全性・有効性や接種後に起こりうる症状への対処などに関する、丁寧な説明・相談体制を継続します。

【財源内訳】

国庫支出金 661,281千円